

2022年度 募集中！

日	…日本人 対象
留	…留学生 対象
日・留	…日本人・留学生 対象

＜過去の募集情報は次ページ以降をご参照ください＞

NO.	掲載日	奨学金種類	選考方法	対象	奨学金名	種別	奨学金額	主たる申請資格 ※全てに該当すること				募集要項 応募書類 入手方法	応募 締切日	書類 提出先	関連UR等
								申請資格1 (学生資格)	申請資格2 (留学生資格)	申請資格3 (条件等)	申請資格4 (年齢)				
35	11/2	学外	公募	留	財団法人 アジア国際交流奨学財団 川口静記念奨学生	給付	博士7万円/月 修士6万円/月	正規生	私費外国人 留学生 (アジア国籍)	①2023年4月時点で、学部または研究科に正規生として在籍する者(在籍予定者も含む)で、学部生は30才未満、大学院生は35才未満である者 ②日本以外のアジア国籍を有する者 ③品行方正、学業優秀、身体強健で、経済的援助を必要とする者 ④指導教授の推薦がある者 ⑤他からの奨学金を受給していない者 ⑥日本語能力の証明としてTOPJ上級Cレベル以上の者(JLPT不可) ⑦書類審査合格後に、2023年4月中旬に実施される面接および小論文テストに出席できる者(会場は兵庫県尼崎市の予定、交通費は自己負担)	35歳未満	指定URLより ダウンロード	2023年 2月14日(火)必着 奨学課事務所 (締切日当日16:00まで)	奨学課(学生会館)へ提出または 郵送	応募書類はこちら↓ https://waseda.box.com/s/btb549audk65uozf9zn5orv4wuadoj2l
39	1/11	学外	公募 10名	日・留	公益財団法人 東亜留学生育友会(EACAT)	給付	3万円/月	正規生	日本人学生 私費外国人 留学生 (アジア諸国・地域出身)	①受給期間(2023年4月～2024年3月の1年間)に、本学大学院の正規生として在籍する者 ②アジア諸国・地域から来日した私費留学生、もしくは日本人学生 ③他の奨学金を月額15万円以上受給していない者 ④財団の月例会(月1回、原則第2日曜日に開催。奨学金を手渡し)に毎月出席可能である者 ⑤書類審査に合格した場合、3月12日(日)の面接試験を受けられる者		指定URLより ダウンロード	2023年 2月10日(金) 必着	財団に送付	応募書類はこちら↓ http://eacat.or.jp/
40	1/13	学外	公募	日	公益財団法人佐々木泰樹育英会	給付	50万円/年 (月割)	正規生	日本人学生	本学(大学院を含む)の正規課程に在籍もしくは2023年4月より進学予定の学生(通信教育生は除く)であり、以下全てに該当する者 ・日本国籍を有する者 ・口語による詩・アフォリズム・俳句・川柳・短歌に対する創作意欲がある者 ・優れた作品を通じて、文学の発展に寄与するという熱意を有する者 ・2023年4月2日時点で28歳以下の者 ・財団運営の口語詩句投稿サイト72hに応募方法規定(*)の作品投稿をした者 ※佳作選考された作品数が10作品未満の場合、応募資格を満たす事ができません。	2023年4月2日 時点で28歳以下	財団HPより ダウンロード	(口語詩句投稿期間:2022年3月～2023年2月) 応募書類提出期間:2023年3月6日(月)～3月15日(水)	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://sasakitaijuikueikai.or.jp/news/2496/

2023年度 募集中！

日	…日本人 対象
留	…留学生 対象
日・留	…日本人・留学生 対象

NEW!

NO.	掲載日	奨学金種類	選考方法	対象	奨学金名	種別	奨学金額	主たる申請資格 ※全てに該当すること				募集要項 応募書類 入手方法	応募 締切日	書類 提出先	関連UR等
								申請資格1 (学生資格)	申請資格2 (留学生資格)	申請資格3 (条件等)	申請資格4 (年齢)				
1	1/25	学外	公募 約15名	日・留	公益財団法人 北野生涯教育振興会 「科目等履修奨学生」	給付	年額20万円	科目等履修生		社会人経験を有しており※、4年制大学(2部を含む)および大学院において科目等履修生(通信課程を除く)として1年間の受講(前期(春学期)、後期(秋学期)それぞれ2単位、または通年4単位以上)を予定している者。ただし、過去において当財団の奨学生となった者は対象外とする。 ※就業中または就業経験がある方。大学生、大学院生、留学生の科目等履修は対象外。		財団HPより ダウンロード	2023年 5月11日(木)必着	財団に送付	応募書類はこちら↓ http://www.kitanozaidan.or.jp/nondegrestudent.html

【民間団体奨学金の願書等申請書類作成にあたっての注意事項】

- ①黒ボールペンで丁寧に記入すること。
- ②修正液を使用しないこと(記入を誤った場合は二重線の上に訂正印を押して余白に正しく記入)。
- ③押印には、朱肉を使用するタイプの印鑑を用い、シャチハタ等スタンプ印を使用しないこと。
- ④写真を願書に貼付する場合は、3か月以内に撮影した正面無帽上半身の証明写真を使用すること(スナップ写真の切り抜き等は不可)。紺のスーツなどを着用した写真が望ましい。裏面に大学名・氏名を記入すること。
- ⑤連絡先等本人以外の住所が、学生本人と同居の場合でも「同上」とせず、きちんと住所を記入すること。
- ⑥奨学金希望理由等を記入する欄には家庭の事情などを具体的に、かつ丁寧に記入すること。民間団体の設立趣旨・目的などを正しく理解したうえで記入することが望ましい。なお、記入の際は丁寧語(です・ます調)を用いること。

以下、2022年度 実績(ご参考・募集終了)

NO.	掲載日	奨学金種類	選考方法	対象	奨学金名	種別	奨学金額	主たる申請資格 ※全てに該当すること				募集要項 応募書類 入手方法	応募 締切日	書類 提出先	関連UR等
								申請資格1 (学生資格)	申請資格2 (留学生資格)	申請資格3 (条件等)	申請資格4 (年齢)				
1	2/1	学内	学内公募 1名程度	日・留	ヤングリーダー 研究奨励奨学金	給付	原則20,000米ドル (初・次年度に各 10,000ドル支給)	正規生		【求める人物像】深い教養・高度の専門性・人間力を備え、世界に貢献する高い志を持って、社会で指導的な役割を果たすリーダーとして、将来活躍することが期待できる人材 【対象】人文社会科学に基づく研究によって、世界が直面する経済発展、社会システム、国際関係、人権、環境、情報、異文化理解等の諸問題に取り組み、かつ将来にわたって各界のリーダーになりうる資質を有する者(但し、支給期間中に留学している学生は除く)	35歳以下 (2022.4.1現在) の者を優先	早大HPより ダウンロード	2022年 4月8日(金)必着	日研事務所 (郵送可)	応募書類はこちら↓ https://waseda-research-portal.jp/for_graduate_students/
2	2/1	学外	公募 約15名	日・留	公益財団法人 北野生涯教育振興会 「科目等履修奨学生」	給付	年額20万円	科目等履修生		社会人経験(大学生、大学院生の期間を除く。)を有しており、2022年度に4年制大学および大学院において科目等履修生(通信課程を除く)として1年間の受講(前期・後期を通して4単位以上)を予定している者。国籍不問。 ※ただし、過去に当財団の奨学生となった者は対象外とする。		財団HPより ダウンロード	2022年 5月9日(月)必着	財団に送付	応募書類はこちら↓ http://www.kitanozaidan.or.jp/nondegrestudent.html
3	3/11	学外	公募	日・留	公益財団法人 サカタ財団	給付	7万円/月額	正規生 修士課程1年		・大学院に在籍し、修士課程1年生に在籍するもの。		財団HPより ダウンロード	2022年 4月1日(金)～ 5月20日(金)	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://sakatazaidan.or.jp/
4	3/24	学外	公募	日	公益財団法人 似鳥国際奨学財団 (2022年度下期)	給付	【自宅生】5万円/月 ※優秀者には月額 最大3万円の学習 奨励金を追加支給	修士課程	日本人学生	・下記すべての項目の条件を満たした人に奨学金を支給。 (1) 日本国内に居住している。 (2) 毎月期限内にレポートの提出 (3) 交流会の参加(年2回予定) (4) アルバイトに従事している(月20時間以上または3か月合計60時間以上を目安とする) ※ 当財団の奨学生には、広く社会経験を積んでいただく為にアルバイトを推奨しています。 ・他奨学金(給付型)との重複受給は不可。 ※ 貸与型、一時奨励金、授業料免除(減額)プログラムは認める。	・25歳以下で、 修士課程の1～ 2年に正規生と して在籍予定の 者。	財団HPより ダウンロード	2022年 5月20日(金)	財団HPからエン トリー	応募書類はこちら↓ https://www.nitori-shougakuzaidan.com/
5	3/24	学外	公募	留	公益財団法人 本庄国際奨学財団 (秋採用)	給付	①20万円/月 (1～2年間) ②18万円/月 (3年間) ③15万円/月 (4～5年間) その他国際学会に 出席するための費 用等	正規生	私費外国人 留学生	(1) 日本国籍を持たない者 (2) 2022年秋に大学院に在籍している者、または2022年秋に入学を予定しており、在学証明書、入学許可書、入学内定を証明できる書類のいずれかを提出できる者(2021年9月時点で在籍期間が残り1年以上あること。) (3) 博士後期課程入学時35歳以下、修士課程入学時30歳以下の者 (4) 大学院修了後、いずれは母国において勤務する意思のある者 (5) 国際親善や交流に理解を持ち、財団で行う行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる者 (6) 日本語の日常会話ができる者(面接は日本語で行われます) (7) 奨学金受給期間中、他の奨学金を受給しない者 (8) 奨学金受給中は、ティーチングアシスタント、リサーチアシスタントなど、大学や研究に関する仕事ならびに通訳、翻訳、国際交流事業など国際交流に関する一時的な仕事以外のアルバイトをしない者 (9) 奨学金受給中、ほぼ毎月事務局で面談を受けるほか、財団の行事等に参加できる者 (10) 大学院修了後も財団主催の同窓会などへ積極的に参加する者	博士後期課程 入学時35歳以 下、修士課程入 学時30歳以下	財団HPより ダウンロード	2022年 4月1日(金)～4月30日 (土) WEB提出締切	Web申請	応募書類はこちら↓ https://www.hisf.or.jp/scholarship/foreigner/

6	4/1	学外	公募	日	一般財団法人G-7奨学財団	給付	10万円/月	正規生	日本人学生	以下の各項目のいずれにも該当すること。 1. 大学または大学院(修士、専門職大学院課程または博士後期課程)に在籍している者。 (2022年4月現在) 2. 学業優秀で、心身ともに健康であり、将来社会的に有益な活動を目指す者。 3. 学資の援助をすることが必要であると認められる者。 4. 日本国籍を有している者。 5. 学力基準:学部学生1年生は、高校3年間の評定平均値が4.0以上。修正課程・博士後期課程1年生は、前課程のGPAが3.1以上。各課程とも2年生以上は、現課程のGPAが3.1以上。 6. 家計基準:世帯人数、通学形態等によって異なるため、具体的な基準は財団HP(https://g-7foundation.or.jp/syougaku.html)にて必ず確認すること。	財団HPよりダウンロード	※推薦書の末尾にある学長署名欄(推薦者署名欄の下)は、空欄のまままで結構です。押印等は、受付後に奨学課にて行います。	2022年 4月1日(金)～ 4月15日(金)	奨学課 (学生会館) (郵送可)	応募書類はこちら↓ https://g-7foundation.or.jp/syougaku.html
7	4/1	学外	公募	日	財団法人守谷育英会	給付	12万円/月	正規性	日本人学生	学年指定・人数に上限なし ※留学生は別途大学推薦となるため、日本人学生のみ申請可 ・家計＝経済的理由で修学が困難な者 ・成績＝成績優秀者 ・書類審査に通過した場合、面接に出席できる者 ・他の奨学金との併給可	財団HPよりダウンロード		2022年 4月20日(水)必着	奨学課 (学生会館) (郵送可)	応募書類はこちら↓ https://waseda.box.com/s/ik6j1eikvgs4vxix8c5295ubi0i0p22h
8	4/4	学外	公募	日	一般財団法人ASJ財団	給付	3万円/月	正規生	日本人学生	日本国籍を有し、日本国内の大学・大学院に在籍する、大学2年次以上の大学生及び大学院生であること。	財団HPよりダウンロード		2022年 4月30日(土)必着	財団HPからエントリー	応募書類はこちら↓ https://www.asjf.or.jp/index.html
9	4/11	学外	公募	留	公益財団法人ウシオ財団奨学金	給付	12万円/月	正規生	私費外国人留学生 (中国籍)	①中国国籍を有し「留学」の資格で日本に在留し、2022年4月以降、日本国内の大学院修士・博士後期課程に在留している私費留学生 ②品行方正、学業優秀でありながら、学業の支弁が困難な者 ③推薦教授(研究科長)と指導教授の2名から推薦を受けられる者 ④留学生として日本語に支障のない者 ⑤健康で向上心に富み、行動が学生に相応しく、将来良識ある社会人として活動できる見込みがある者 ⑥家庭、特に保護者が本人の教育に対して十分な関心と理解を持っており、学業半ばにして、不本意ながら退学するような懸念のない者 ⑦他の奨学金を受給していない者 ⑧年2回の行事(初年度は3回)に必ず出席でき、毎月、「奨学金受領書」、「生活状況報告書(日本語)」を、また毎学年終了後には「成績証明書」を提出できる者	財団HPよりダウンロード		2022年 5月6日(金)必着	財団に送付	応募書類はこちら↓ http://cctvdf.com/i/index.php?option=com_content&view=article&id=300&Itemid=240
10	4/11	学外	公募	留	一般財団法人バロック村井博之財団	給付	3万円/月		外国人留学生	応募資格:以下の条件にすべて該当すること ①日本国内に居住する者で、日本の大学に2022年度に在学し、日本で学ぶ外国人留学生 ②他の給付型奨学金を受給していない者 ③財団が企画する行事(贈呈式等)への参加に協力することができる者	財団HPよりダウンロード		2022年 5月13日(金)	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://www.baroque-murai.or.jp/scholar/
11	4/12	学外	公募	留	公益財団法人似鳥国際奨学財団(2022年度下期)	給付	5-8万円/月	正規性	日本人学生	応募資格:以下の条件にすべて該当すること ①日本以外の国籍を有し、2022年10月以降の在留資格が「留学」である外国人私費留学生 ②2022年10月の時点で、24歳以下の学部生1～4年、または26歳以下の大学院修士課程1、2年に正規生として在籍または在籍予定の者	財団HPよりダウンロード	(大学院生)25歳以下で、本学の修士課程1～2年に正規生として在籍予定の者。	2022年 5月20日(金)必着	財団HPからエントリー	応募書類はこちら↓ http://www.nitori-shougakuzaidan.com/
12	4/14	学外	公募	日	公益財団法人交通遺児育英会	賞与	月額5万、8万、10万円から選択(各金額内2万円は給付)	正規生	日本人学生	現在、本学に在学している学部生・大学院生で、保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生であること。 応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含まれます。(申込時25歳までの人) ※本会の規定する後遺障害とは、自動車損害賠償保障法施行令別表第1及び別表第2の第1級から第7級までの障害、又は、身体障害者福祉法の第1級から第4級までの障害です。	財団HPよりダウンロード	申込時 25歳まで	2022年 10月31日(月)	財団に送付	応募書類はこちら↓ http://www.kotsuiji.com/
13	4/14	学外	公募	日	一般財団法人あしなが育英会	賞与	12万円/月(内貸与8万円・給付4万円)	正規生	日本人学生	1997年(平成9年)4月2日以降に生まれた方で、次にあてはまる学生。 ・保護者(父または母など)が、病气や災害(道路上の交通事故をのぞく)、または自死(自殺)などで死亡、または保護者が1級～5級の障がい認定(※)を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の子ども。 ※次の障がい認定を受けている場合をいいます。 身体障害者福祉法、国民年金法、厚生年金保険法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、労働者災害補償保険法に定める第1級から第5級	財団HPよりダウンロード	1995年(平成7年)4月2日以降に生まれた方	2022年 5月20日(金)	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://www.ashinaga.org/

14	4/19	学外	公募	日	竹中育英会	給付	10万円/月額	正規生	日本人学生	2022年4月1日時点で、以下の条件を全て満たす者。 (1) 大学院修士(博士前期)課程2年次に在学する、25歳以下の者。 (2) 日本国籍を有する者。 (3) 創造力・行動力に富む英才で、将来、社会の様々な研究分野で世界をリードして活躍することが期待される者。 (4) 経済的事由により、就学に支障がある者。 (5) 他の企業・団体から給付を受ける見込みがない者(国の奨学金を除く)。 (6) 竹中育英会奨学生は除く。	25歳以下	財団HPよりダウンロード	2022年4月28日(木)	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://www.takenaka-ikeikai.or.jp/requirements/index.html#requirements01
15	5/17	学外	公募	留	一般社団法人 教育文化振興実践協会	給付	60万円/年 (3回に分けて給付)	正規生	アジア諸国出身の女子私費外国人留学生	応募資格: 以下の条件すべてに該当すること ①正規生として大学3、4年生・大学院に在籍する、アジア諸国出身の女子私費外国人留学生 ②研究の助成を目的とするため、帰国後その成果を母国において具体的に発揮する計画を持つ者 ③人物、学業成績が優秀である者(研究分野は問わない) ④応募書類を日本語で記入することができ(自筆)、面接を日本語で受けることができる者 ⑤東京及び近県在住者 ⑦面接選考(7/3)、給付説明会、交流会(2回)、レポート提出、桜会行事(1回)に参加できる者		財団HPよりダウンロード	2022年5月25日(金)～5月31日(火)	財団に送付	応募書類はこちら↓ http://isakura.org/contents/society/application1.htm
16	5/17	学外	公募	日・留	一般財団法人 富山文化財団	給付	30万/年	正規性		以下の各項目にいずれも該当すると認められる者 ・「楽しく豊かな遊び文化」「子供の遊育と健やかな成長」「日本のものづくり」のいずれかに関わる事柄について目標を持って学業に取り組んでいること。 ・学業優秀、品行方正であり、かつ経済的な支援を必要とすること。 ・2021年4月時点で本学の大学院または学部(研究分野は問わない)に在籍する者。 ※留学生も対象(但しコミュニケーションは日本語のみ) ※通信制での在籍者は対象外 ・必要書類の提出や、異動等が発生した場合の報告、財団主催の行事への参加、奨学生間の意識高揚、親睦に努める等、奨学生としての義務が履行できること。		財団HPLよりダウンロード	2022年6月20日(月)～7月25日(月)消印有効 ※提出方法は郵送のみ	財団に送付	応募書類はこちら↓ http://www.tomiyama-cf.or.jp/
17	5/17	学外	公募	日・留	一般財団法人 新渡戸基金	給付	2万円/月	正規生		1. 日本国内の大学に在籍者で大学2年以上であること(大学院生も応募可) 2. 国際関係などに興味を有していること 3. 応募時の年齢が30歳未満であること	30歳未満(応募時)	財団HPLよりダウンロード	2022年9月30日(金)	財団に送付	応募書類はこちら↓ http://www.nitobe.com/
18	5/26	学外	公募	日・留	一般財団法人 大森昌三記念財団	給付	3万円/月	正規性		日本国内の大学・大学院に在籍し(※除く大学1年生)、以下の要件を満たす者 ・2022年4月2日現在、大学生は満23歳以下。大学院生は満33歳以下 ・在学する学校長等の推薦する者 ・学費の支弁が困難と認められる者 ・人柄が優れている者 ・GPA3.0以上の者	33歳以下(2022年4月2日現在)	指定URLよりダウンロード	2022年6月17日(金)	奨学課に郵送	応募書類はこちら↓ https://waseda.box.com/s/7ciwxhdowij5hwbmmmv6ydszypr2mo4
19	6/15	学外	公募	留	公益財団法人 佐藤陽国際奨学財団	給付	18万円/月 (他に学会出席補助金制度あり)	正規生	私費外国人留学生	①日本国籍を有していない者 ②国籍が下記対象国にあり、在留資格「留学:college student」を有する者 <対象国> バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナム ③他の奨学金またはこれに類する金品を受給していない者。ただし、成績・業績をたたくて授与される賞金およびTA/RAの報酬は可 ④日本で就業している親がいない者 ⑤「博士」の学位を取得していない者 ⑥奨学金受給開始後の課程修学期間が1年以上である者 ⑦勉学・研究に支障ない日本語能力を有し、異文化交流および社会貢献に高い関心がある者 ⑧財団が主催する年6回の交流会に出席できる者 ⑨奨学金支援期間終了後も財団の卒業生として積極的に交流する意思がある者、協力できる者		財団HPよりダウンロード	財団応募フォーム入力: 在学生 2022年7月18日(月) 新入生 2022年8月15日(月) 奨学課へ書類提出: 在学生 2022年7月19日(火) 新入生 2022年8月23日(火)	①財団HPの応募フォームへ入力 ②奨学課へメール(ryugakusei-tantou@list.waseda.jp)連絡し管理番号を取得 ③奨学課へ申請書類提出	応募書類はこちらから↓ http://www.sisf.or.jp

20	7/4	学外	公募 約16名	日・留	公益財団法人 渥美国際交流財団	給付	25万円/月	博士課程 オーバー・ドクター 可	日本人学生 私費外国人 留学生	<p>応募資格:以下の条件全てに該当すること</p> <p>①日本の大学院後期博士課程に在籍し、当財団の奨学金支給期間(2023年4月～2024年3月または2023年9月～2024年8月)に博士号を取得する見込みのある者</p> <p>* 正規在籍年限を超えたために、あるいは、他国の大学院より博士号を取得するために、研究員等として日本の大学院に在籍する者も含む</p> <p>②上記奨学金支給期間中、関東地方(東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、群馬)の大学院研究科に在籍し、居住している者</p> <p>③国際理解と親善に関心をもち、財団の交流活動に積極的に参加する意志のある者</p> <p>④日本語が堪能な者(応募書類、面接は全て日本語のみ)</p> <p>⑤上記奨学金支給期間中に、正規の職(常勤職)に就いたり、他の奨学金(月額10万円以上)を受ける予定のない者</p>	財団HPよりダウンロード	2022年 9月1日(水)～ 9月30日(木)必着	財団に送付	応募書類はこちら↓ http://www.aist.or.jp/jp/	
21	7月5日	学外	公募	日	東京弁護士会育英財団	貸与	月額3.5万、5万、 から選択	正規生	日本人学生	<p>* 学術優秀である者</p> <p>* 品行方正である者</p> <p>* 経済的事由により修学が困難な者</p>	財団HPよりダウンロード	2022年 8月31日(水)必着	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://www.toben.or.jp/know/activity/i-kueizaidan/	
22	7月13日	学内	公募	日・留	早稲田大学緊急奨学金	給付	40万円/年	正規生	日本人学生	<p>本奨学金を出願する時点で、過去1年以内(2022年8月～2022年7月)に家計が急変し、修学継続が困難と認められる者 または【新型コロナウイルス感染者による特例】に該当する者</p>	奨学課HPよりダウンロード	<p>WEB申請フォーム入力締切 2022年 7月29日(金)23:59まで</p> <p>必要書類の郵送締切 2022年 8月1日(月) 《当日消印有効》</p>	〒162-8644 東京都新宿区戸山1-24-1 早稲田大学 学生部奨学課 ※書類の到着確認には応じかねます。 レターパック等、記録の残る方法で郵送	奨学課ホームページ↓ https://www.waseda.jp/inst/scholarship/	
23	7/18	学外	公募	日	一般財団法人 高久国際奨学財団	給付	7万円/月	博士課程	日本人学生	<p>2023年4月時点で以下の全てに該当する者</p> <p>①博士後期課程に在籍または入学が許可されている</p> <p>②他の奨学金・助成金を受給しない(貸与型奨学金は併給可)</p> <p>③国際理解と親善に関心をもち、貢献を意図する学生</p> <p>④月例会(月1回・土曜日)や財団が定めた行事に必ず出席できること</p> <p>⑤月末にレポート(400字程度)を必ず提出すること</p> <p>⑥支給終了後も財団と通信等を継続する意思があること</p>	財団HPよりダウンロード	2022年 9月1日(木)～9月30日 (金)	財団に送付	応募書類はこちら↓ http://www.takaku-foundation.com/	
24	8/5	学外	公募	留	公益財団法人 野村財団	給付	20万円/月	正規生	私費外国人 留学生 (家族滞在は応募可。永住は不可)	<p>* 2023年4月1日現在において、大学院正規生(入学予定者も可)で、人文科学または社会科学の分野を専攻している(予定)の私費外国人留学生</p> <p>* 日本語でコミュニケーションが円滑にでき、経済的援助が必要であると認められ、学業成績が優秀な者</p> <p>* 月額5万円(年額60万円)を超える他の奨学金や研究助成金を受給しない者</p>	35歳以下 (2023.4.1現在)	財団HPよりダウンロード	2022年 9月1日(木)～9月30日 (金)17:00(日本時間)	財団HPよりWEB申請の上、郵送	応募書類はこちら↓ https://www.nomurafoundation.or.jp/scholar/guideline.html
25	8/8	学外	公募 約3名	留	一般財団法人 高久国際奨学財団	給付	7万円/月	博士後期課程 正規生	私費外国人 留学生	<p>応募資格:2023年4月時点で以下の条件すべてに該当する者</p> <p>①私費外国人留学生で、在留資格が「留学」である者</p> <p>②大学院博士後期課程に在籍する正規生</p> <p>③他の奨学金・助成金を受給しない者</p> <p>④東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県の大学に在籍する者</p> <p>⑤日本語能力試験1級に準ずる会話力および文章力を有する者</p> <p>⑥奨学金支給終了後も財団と通信等を継続する意思のある者</p> <p>⑦国際理解と親善に関心をもち、貢献を意図する者</p> <p>⑧財団主催の月例会(月に1回、土曜日)、財団の定めた行事に必ず出席できる者</p> <p>⑨月末に月例通信として400字のレポートを必ず提出できる者</p>	財団HPよりダウンロード	2022年 11月1日(火)～11月30日 (水) 普通郵便で送付のこと 【書留不可】	財団に送付	応募書類はこちら↓ http://www.takaku-foundation.com/	

26	8/25	学外	公募	日	公益財団法人 本庄国際奨学財団	給付	①20万円/月 (1~2年間) ②18万円/月 (3年間) ③15万円/月 (4~5年間)	正規生	日本人学生	以下の項目にすべて該当する者。 ・日本国籍を持つ者。 ・2023年4月時点で大学院に在籍している者。または2023年4月に入学を予定している者。申請時に既に在籍している方、申請時に在籍していない(社会人である)方も応募可能。 ・2023年4月時点で在籍期間が残り1年以上あること。 ・専門職大学院は原則的に対象外ですが、研究計画書を提出できる場合は応募可能。 ・博士課程はすでに在籍中の場合は35歳までに入学していること、これから入学する場合は入学時に35歳以下であること、修士課程は既に在籍中の場合は30歳までに入学していること、これから入学する場合は入学時に30歳以下であること。 ・大学院修了後は母国に貢献する将来計画を持つ者。 ・国際親善や交流に理解を持ち財団で行う行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる者。	修士:30歳までに入学した者・入学予定の者 博士:35歳までに入学した者・入学予定の者	財団HPよりダウンロード	2022年 9月1日(木)~ 10月31日(月) ※奨学金オンライン申請システムの稼働期間	財団HPよりWEB申請	応募書類はこちら↓ https://www.hisf.or.jp/scholarship/foreigner/
27	8/29	学外	公募	留	公益財団法人 本庄国際奨学財団 (春採用)	給付	①20万円/月 (1~2年間) ②18万円/月 (3年間) ③15万円/月 (4~5年間) その他国際学会に出席するための費用等	正規生	私費外国人留学生	(1)日本国籍を持たない外国人留学生 (2)2023年4月時点で大学院に在籍している者、または2023年4月に入学を予定している者で、在学証明書、入学許可書など、入学内定を証明できる書類を提出できる者 (3)2023年4月時点で在籍期間が残り1年以上ある者 (4)博士課程は、35歳までに入学したもしくは入学予定である者、修士課程は、30歳までに入学したもしくは入学予定である者 (5)大学院修了後、母国に貢献する将来計画を持つ者 (6)国際親善や交流に理解を持ち、財団で行う行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる者 (7)日本語の日常会話ができる者(面接は日本語で行われます) (8)奨学金受給期間中、他の奨学金を受給しない者 (9)奨学金受給中に就職、アルバイトをしない者 ただし、ティーチングアシスタント、リサーチアシスタントなど大学や研究に関する仕事ならびに通訳、翻訳、国際交流事業の手伝いなど国際交流に関する一時的な仕事は除く (10)奨学金受給中、個人面談や財団の行事等に参加できる者 (11)大学院修了後も同窓会などへ積極的に参加できる者	修士:30歳までに入学した者・入学予定の者 博士:35歳までに入学した者・入学予定の者	財団HPよりダウンロード	2022年 9月1日(木)~ 10月31日(月) WEB提出締切	財団HPよりWEB申請	応募書類はこちら↓ https://www.hisf.or.jp/scholarship/foreigner/
28	9/12	学外	公募	留	一般社団法人CWAJ	給付	200万円/年	博士後期課程 正規生	私費外国人留学生 (女子に限る)	応募資格:(詳細は募集要項参照のこと) ①日本以外の国籍を有し、かつ日本に特別永住権を持たない女性で、2023年度(2023年4月から2024年3月)に博士号取得を目的として大学院博士課程に在籍していること ②出願時に勉学を目的に日本に在住していること ③英語の小論文を書いて提出すること ④以下の項目のいずれかに該当する者は応募できません ・日本国または他国政府・他団体・公的機関から年額150万円を超える奨学金や助成金を受ける者(ただし、授業料減免奨学金は除く) ・以前にCWAJから奨学金を受けた者、およびCWAJのメンバー		財団HPよりダウンロード	2022年 10月10日(金)23:59	公募のため、応募書類を募集要項に記載された送付先へ直接送付してください オンラインでの提出が必要となります。	応募書類はこちら↓ https://cwaj.org/
29	9/21	学外	公募 10名	留	公益財団法人 伊藤国際教育交流財団	給付	18万円/月	修士課程 2022秋以降入学	私費外国人留学生 (永住者も可)	①2023年4月または2022年秋入学の外国人留学生:在留資格「留学」または「永住者」。(2022年秋入学者の支給期間は、2023年4月から修士課程修了まで) ②2023年1月29日(日)または2月18日(土)に行われる日程のうち、財団の指定する日に面接を受けられること。 ③2023年4月1日現在において、年齢が29歳以下の方が望ましい。 ※30歳以上で応募する方は「今、留学を希望する理由」の提出が必須。 ④応募時点、日本に居住している方。 ⑥日本語による意思伝達、文章記述ができること。		財団HPよりダウンロード	2022年 10月1日(土)~ 10月31日(月) 当日消印有効	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://www.itofound.or.jp/
30	10/17	学外	公募	日	公益財団法人 似島国際奨学財団 (2023年度上期)	給付	【自宅生】5万円/月 ※優秀者には月額最大3万円の学習奨励金を追加支給	修士課程	日本人学生	・下記すべての項目の条件を満たした人に奨学金を支給。 (1)日本国籍を有する者(外国籍を有する場合は、在留資格が『永住者』または『定住者』であること)。 (2)毎月期限内にレポートの提出 (3)交流会の参加(年2回予定) (4)アルバイトに従事している(月20時間以上または3か月合計60時間以上を目安とする) ※当財団の奨学生には、広く社会経験を積んでいただく為にアルバイトを推奨しています。 ・他奨学金(給付型)との重複受給は不可。 ※貸与型、一時奨励金、授業料免除(減額)プログラムは認める。	・25歳以下で、修士課程の1~2年に正規生として在籍予定の者。	財団HPよりダウンロード	2022年 11月20日(日)	財団HPからエントリー	応募書類はこちら↓ https://www.nitori-shougakuzaidan.com/

31	10/17	学外	公募	留	公益財団法人 似鳥国際奨学財団 (2023年度上期)	給付	8万円/月	修士課程	私費外国人 留学生	下記の項目にすべて該当する者 ①日本以外の国籍を有し、2021年4月以降の在留資格が「留学」で、日本国内に居住する(予定を含む)外国人私費留学生 ②2023年4月時点で、学部1・2・3・4年、または大学院(修士課程、博士前期課程)の1・2年に正規生として在籍または在籍予定の者 ③学業・人物ともに優秀であり、健康である者 ④日本語による意思伝達が十分に可能であり、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者 ⑤支給期間中、他の奨学金を受けない者(授業料減免、一時奨励金を除く) ⑥毎月期限内にレポートを提出(期限:毎月25日前後)し、交流会(入団式、卒団式を含む。年2回開催予定)に参加できる者 ⑦3月下旬から4月上旬に開催予定の交流会に必ず出席できる者(交流会参加をもって、奨学生として認定される)	財団HPよりダウンロード	2022年 11月20日(日)	財団HPよりエントリー	応募書類はこちら↓ https://www.nitori-shougakuzaidan.com/
32	10/20	学外	公募 約18名	留	公益財団法人 イノアック国際教育振興財団	給付	5万円/月	正規生	私費外国人 留学生	2023年4月1日時点で、以下の条件すべてに該当すること ①2023年4月1日時点で、学部または大学院の正規課程に在籍し、在籍期間が1年以上ある私費外国人留学生であること ②自ら学ぶ意欲が高く、学業に精進している者であること ③奨学金は学業のために使い、他の目的に使用しないこと ④本財団が実施する行事に参加し、奨学生相互の啓発向上に努め、志を高めること ⑤貸与型も含めて、他から奨学金を受けていないこと	指定URLよりダウンロード	2022年10月24(月)15時より ガクシー上で申込受付を開始 切は応募開始後に応募 ページにて確認のこと	WEB申請	応募書類はこちら↓ https://gaxi.jp/project/0zGLmg417xR47Ovx
33	10/28	学外	公募	日	一般財団法人TCS奨学会	給付	5万円/月	正規生	日本人学生	以下のいずれにも該当すること (1)日本国内に居住し、日本国籍を有していること。 (2)日本国内の四年制大学および修士課程大学院(通信・夜間を除く)に2021年度に在学しており、2023年4月時点で大学2年生から4年生又は大学院1年生、大学院2年生に進学・進級見込みであること。 (3)最短修業年限で卒業見込みであること。 (4)修得単位数が標準単位数(※)以上で、直近の学業成績につきGPAが2.9以上であること。 (5)学習計画書の提出により、将来、社会で自立し、活躍する目標をもって大学等における学修意欲を有していることが確認できること。 (6)財団が企画する行事(懇談会等)への参加に協力することができること。 (7)申込時点で未成年の場合は、親権者の同意があること。 ※標準単位数 = 卒業必要単位数 ÷ 修業年限 × 在学年数	財団HPよりダウンロード	2022年12月23日(金)	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://tcs-foundation.or.jp/
34	11/2	学外	公募	留	東京聖モテモ協会外国人留学生奨 学金	給付	15万円/年	正規性	私費外国人 留学生	応募資格:以下の条件すべてに該当すること ①2022年10月1日時点で、大学または大学院に正規学生として在学している留学生 ②アジア及びアフリカ諸国(地域)からの留学生 ③奨学金授与式(合格後案内)に出席できる者	団体ホームページ からダウンロード	2022年 11月21日(月)23:59	団体に送付	応募書類はこちら↓ https://tkysttimothyscholarship.mystrikingly.com/
36	11/24	学外	公募	日	公益財団法人 東ソー奨学会	貸与	5万/月	正規生	日本人学生	以下の項目全てに該当する者。 ・2023年4月時点で、大学院生(修士、博士課程)。 ・学費の支弁が困難と認められる者。 ・品行方正、学術優秀、身体強健な者。	指定URLよりダウンロード	2023年 1月16日(月)必着	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://waseda.box.com/s/mailfx1gxtf0670eh5nfcagzuzq0obw

37	11/25	学外	公募	留	公益財団法人 佐藤陽国際奨学財団	給付	18万円/月 (他に学会出席補助金制度あり)	正規生	私費外国人 留学生	<p>①応募時に学部課程2年次以上に在籍している、または2023年4月の編入が決定している者、および修士課程・博士課程に在籍している、または2023年4月の入学が決定している者</p> <p><対象国> バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナム</p> <p>③異文化交流と社会貢献に高い関心を持ち、財団の交流会(年6回開催・主に東京で開催)に必ず出席できる者</p> <p>④他の団体から奨学金またはそれに類する金品を本奨学金支給期間中に受給していない者(TA/RAの報酬及び貸与奨学金の受給は可)</p> <p>⑤学内の特別プログラム等で、用途の自由な金銭を本奨学金支給期間中に受給しない者</p> <p>⑥在留資格「留学: College Student」を有し応募時に日本に居住している者</p> <p>⑦日本の国籍を有していない者</p> <p>⑧奨学金受給開始後の課程修学期間が1年以上ある者</p> <p>⑨日本に就業している親がいない者</p> <p>⑩「博士」の学位を取得していない者</p> <p>⑪学業・研究に支障のない日本語能力を有する者</p> <p>⑫奨学支援期間終了後も財団の卒業生として積極的に交流する意思のある者</p>	財団HPより ダウンロード	財団応募フォーム入力期間 2022/12/1(木)～19(月) 奨学課書類提出締切 2022年12月20日(火)	①財団HPの応募フォームへ入力 ②奨学課へメール (ryugakusei-tantou@list.waseda.jp)連絡し管理番号を取得 ③奨学課へ申請書類提出	応募書類はこちらから↓ http://www.sisf.or.jp
38	12/5	学内	公募	日・留	早稲田大学緊急奨学金	給付	40万円/年	正規生	日本人学生	本奨学金を出願する時点で、過去1年以内(2022年1月～2022年12月)に家計が急変し、修学継続が困難と認められる者 または【 新型コロナウイルス感染者による特例 】に該当する者	奨学課HPより ダウンロード	WEB申請フォーム入力締切 2022年 12月22日(木)17:00まで 必要書類の郵送締切 2022年 12月23日(金) 《当日消印有効》	〒162-8644 東京都新宿区戸山1-24-1 早稲田大学 学生部奨学課 ※書類の到着確認には応じかねます。レターパック等、記録の残る方法で郵送	奨学課ホームページ↓ https://www.waseda.jp/inst/scholarship/

以下、2021年度 実績(ご参考・募集終了)

NO.	掲載日	奨学金種類	選考方法	対象	奨学金名	種別	奨学金額	主たる申請資格 ※全てに該当すること				募集要項 応募書類 入手方法	応募 締切日	書類 提出先	関連UR等
								申請資格1 (学生資格)	申請資格2 (留学生資格)	申請資格3 (条件等)	申請資格4 (年齢)				
1	2/22	学外	公募	日	一般財団法人G-7奨学財団	給付	10万円/月	正規生	日本人学生	以下の各項目のいずれにも該当すること。 1. 大学または大学院(修士、専門職大学院課程または博士後期課程)に在籍している者。 (2021年4月現在) 2. 学業優秀で、心身ともに健康であり、将来社会的に有益な活動を目指す者。 3. 学資の援助をすることが必要であると認められる者。 4. 日本国籍を有している者。 5. 学力基準:学部学生1年生は、高校3年間の評定平均値が4.0以上。修正課程・博士後期課程1年生は、前課程のGPAが3.1以上。各課程とも2年生以上は、現課程のGPAが3.1以上。 6. 家計基準:世帯人数、通学形態等によって異なるため、具体的な基準は財団HP (https://g-7foundation.or.jp/syougaku.html)にて必ず確認すること。	財団HPよりダウンロード ※推薦書の末尾にある学長署名欄(推薦者署名欄の下)は、空欄のままです。押印等は、受付後に奨学課にて行います。	2021年 4月1日(木)~ 4月9日(金)	奨学課 (学生会館) (郵送可)	応募書類はこちら↓ https://g-7foundation.or.jp/syougaku.html	
2	2/22	学内	学内公募1名程度	日・留	ヤングリーダー研究奨励奨学金	給付	原則20,000米ドル (初・次年度に各10,000ドル支給)	正規生		【求める人物像】深い教養・高度の専門性・人間力を備え、世界に貢献する高い志を持って、社会で指導的な役割を果たすリーダーとして、将来活躍することが期待できる人材 【対象】人文社会科学に基づく研究によって、世界が直面する経済発展、社会システム、国際関係、人権、環境、情報、異文化理解等の諸問題に取り組み、かつ将来にわたって各界のリーダーになりうる資質を有する者(但し、支給期間中に留学している学生は除く)	35歳以下 (2021.4.1現在) の者を優先	早大HPよりダウンロード	2021年 4月13日(火)必着	日研事務所 (郵送可)	応募書類はこちら↓ https://waseda-research-portal.jp/for_graduate_students/
3	2/22	学外	公募約15名	日・留	公益財団法人北野生涯教育振興会「科目等履修奨学生」	給付	年額20万円	科目等履修生		社会人経験(大学生、大学院生の期間を除く。)を有しており、2021年度に4年制大学および大学院において科目等履修生(通信課程を除く)として1年間の受講(前期・後期を通して4単位以上)を予定している者。国籍不問。 ※ただし、過去に当財団の奨学生となった者は対象外とする。	財団HPよりダウンロード	2021年 5月10日(月)必着	財団に送付	応募書類はこちら↓ http://www.kitanozaidan.or.jp/nondegrestudent.html	
4	2/22	学外	公募	日	公益信託池田育英会トラスト奨学金	給付	1万7千円/月	正規生	日本人学生	①愛媛県内の高等学校を卒業している者または保護者(奨学生が成人の場合は保護者であった方が愛媛県内に居住している者) ②学業・人物ともに優秀で、経済的支援を必要とする者	伊予銀行HPよりダウンロード	2021年 3月22日(月)~ 5月14日(金) 必着	事務局に送付	応募書類はこちら↓ https://www.ivobank.co.jp/about/csr/education/trust/	
5	3/15	学外	公募	日	一般財団法人ナガワひまわり財団	給付	3万円/月	修士課程 正規生		1. 成績要件 [修士1年生]学部生1年生~4年生分の累計GPAの標準が3.00以上 [修士2年生]学部生1年生~4年生に加えて、修士1年生の累計GPAの標準が3.00以上 2. 収入要件(目安となる収入基準) …給与収入世帯の場合は、世帯合計収入800万円未満の者 給与収入以外の世帯の場合は、自営業等その他収入400万円未満の者 3. その他要件 …在学する学校長、学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者 学費の支弁が困難と認められる者 心身ともに優れている者 *他団体との併給可	満25歳以下 (2021.4.1現在)	財団HPよりダウンロード	2021年 5月7日(金) 必着	奨学課 (学生会館) (郵送可)	応募書類はこちら↓ http://www.nagawa-himawari.or.jp/guidance/
6	3/15	学外	公募	日	公益財団法人芸備協会	貸与	2万円/月	正規生	日本人学生	① 広島県の高等学校を卒業し、東京都内及びその周辺の大学(大学院を含む)に在学する者 ② 経済的理由により修学が困難であること ③ 学習状況が良好であること *面接には、財団設立の趣旨・沿革等を理解した上で臨んでください。	財団HPよりダウンロード	2021年 4月1日(木)~ 6月21日(月) 必着	財団に送付	応募書類はこちら↓ http://geibi-kyoukai.com/	
7	3/24	学外	公募	留	公益財団法人本庄国際奨学財団(秋採用)	給付	①20万円/月(1~2年間) ②18万円/月(3年間) ③15万円/月(4~5年間) その他国際学会に出席するための費用等	正規生	私費外国人留学生	(1)日本国籍を持たない者 (2)2021年秋に大学院に在籍している者、または2021年秋に入学を予定しており、在学証明書、入学許可書、入学内定を証明できる書類のいずれかを提出できる者(2021年9月時点で在籍期間が残り1年以上あること。) (3)博士後期課程入学時35歳以下、修士課程入学時30歳以下の者 (4)大学院修了後、いずれは母国において勤務する意思のある者 (5)国際親善や交流に理解を持ち、財団で行う行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる者 (6)日本語の日常会話ができる者(面接は日本語で行われます) (7)奨学金受給期間中、他の奨学金を受給しない者 (8)奨学金受給中は、ティーチングアシスタント、リサーチアシスタントなど、大学や研究に関する仕事ならびに通訳、翻訳、国際交流事業など国際交流に関する一時的な仕事以外のアルバイトをしない者 (9)奨学金受給中、ほぼ毎月事務局で面談を受けるほか、財団の行事等に参加できる者 (10)大学院修了後も財団主催の同窓会などへ積極的に参加する者	博士後期課程入学時35歳以下、修士課程入学時30歳以下	財団HPよりダウンロード	2021年 4月1日(木)~5月5日(水) WEB提出締切	Web申請	応募書類はこちら↓ https://www.hisf.or.jp/scholarship/foreigner/

8	4/8	学外	公募	留	一般社団法人 教育文化振興実践協会 国際交流基金奨学生	給付	5万円/月	正規生 (女子に限る)	私費外国人 留学生	①正規生として大学・大学院に在籍する女子私費外国人留学生 ②研究の助成を目的とするため、帰国後その勉学の成果を母国において具体的に発揮する計画を持つ者 ③研究の分野は問わないが、学業成績が優秀である者 ④応募書類を日本語で記入することができ(自筆)、面接を日本語で受けすることができる者 ⑤近県在住者 ⑥面接選考、給付説明会、交流会(2回)、レポート提出、桜会行事(1回)に来館できる者		法人HPより ダウンロード	2021年 3月25日(木)~ 5月31日(月)必着	法人に送付	応募書類はこちら↓ http://i-sakura.org/contents/society/application1.htm
9	4/8	学外	公募	日	公益財団法人 似鳥国際奨学財団 (2020年度下期)	給付	5-8万円/月	正規性	日本人学生	下記の項目にすべて該当する者(全ての資格は2021年10月1日時点) ・日本国籍を有する者。(外国籍を有する場合、在留資格が「永住者」「定住者」の方は応募可) ・(学部生)23歳以下で、本学の学部課程1~4年に正規生として在籍予定の者。 ・(大学院生)25歳以下で、本学の修士課程1~2年に正規生として在籍予定の者。 (他奨学金との重複受給について) ・JASSOを含む、給付型奨学金との併給は不可。 ・貸与奨学金、一時奨励金、授業料免除(減額)プログラムとの併給は可。 (奨学生の義務)下記全ての項目の条件を満たした方に奨学金を支給。 ・日本国内に居住している ・毎月期限内にレポートの提出(レポートは事務局配信のテーマに沿ったものをA4用紙1~2頁程度) ・交流会の参加(年2回予定) ・月20時間以上のアルバイトに従事している(広く社会経験を積んで頂くためにアルバイトを推奨)	(大学院生)25歳以下で、本学の修士課程1~2年に正規生として在籍予定の者。	財団HPより ダウンロード	2021年 5月10日(月)必着	財団HPからエントリー	応募書類はこちら↓ http://www.nitori-shougakuzaidan.com/
10	4/12	学外	公募	日	財団法人守谷育英会	給付	12万円/月	正規性	日本人学生	学年指定・人数に上限なし ※留学生は別途大学推薦となるため、日本人学生のみ申請可 ・家計=経済的理由で修学が困難な者 ・成績=成績優秀者 ・書類審査に通過した場合、面接に出席できる者 ・他の奨学金との併給可		財団HPより ダウンロード	2021年 5月20日(木)必着	奨学課 (学生会館) (郵送可)	応募書類はこちら↓ https://waseda.box.com/s/tnh7d8qemh9pco6kn3eodxbph30cp8ox
11	4/14	学内	学内 公募 1名	日・留	2021年度大川功記念特別優秀賞	給付	60万円/年	博士後期課程 正規生		本奨学金は全研究科の大学院博士後期課程または一貫制博士課程3年次から5年次までに在籍する学生のうち、情報通信に関する研究成果の顕著な者 または優秀と認められた作品(コンテンツやソフトウェア、等)を発表した者を対象とした制度です。 分野A:技術・理論とその応用、などの理工学分野の研究 分野B:ITの産業・経済・制度・文化・教育などの社会科学的視野の研究		理工学術院奨学金HPよりダウンロード	2021年 4月28日(水)15時(郵送の場合必着)	早稲田大学理工センター教学支援課(西早稲田キャンパス51号館)郵送または持参	応募書類はこちら↓ https://www.waseda.jp/fsci/students/tuition/
12	4/14	学外	公募	留	一般財団法人バロック村井博之財団	給付	3万円/月		外国人留学生	応募資格:以下の条件にすべて該当すること ①日本国内に居住する者で、日本の大学に2021年度に在学し、日本で学ぶ外国人留学生 ②他の給付型奨学金を受給していない者 ③財団が企画する行事(贈呈式等)への参加に協力することができる者		財団HPより ダウンロード	2021年 5月14日(金)	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://www.baroque-murai.or.jp/scholar/
13	4/30	学外	公募	日	一般財団法人 地域育成財団	給付	年額36万円	正規性		日本国内に居住する者で、大学又は大学院の地域創生に関連のある学部・学科に在籍し、地域創生に関わる学問を学ぶ学生または地域創生に興味・関心のある学生で、以下のすべてに該当する者。 ・日本で学ぶ日本人学生で、応募時点で満25歳以下の者。 ・経済的に恵まれず、修学が困難な者。 ・親権者(または未成年後見人等)の同意を得ている者、又は親権者に準ずる推薦人の推薦を受けている者。 ・本人及び生計を一にする家族が、暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者またはその構成員ではないこと。	満25歳以下 (応募時点)	財団HPより ダウンロード	2021年 6月30日(水)	財団HPからエントリー	応募書類はこちらから↓ https://chiiki-ikusei.com/
14	5/7	学外	公募	日・留	一般財団法人 アドヴァン山形育英会	給付	3万円/月	正規生		(1)東京都内の大学、大学院、専門学校等に通う学生であること (2)学業優秀、品行方正、心身共に健康である方で、経済的支援を必要とする方 (3)全学年を対象とする (4)所得制限なし (5)他の奨学金との併用 ①貸与型との併用は可 ②他の財団が実施する給付型との併用は不可(国、地方自治体、日本学生支援機構の給付型奨学金および大学独自の給付型奨学金との併用は可)		財団HPLより ダウンロード	2021年 6月18日(金)必着 (財団募集要項の募集期間とは異なります。)	奨学課へ 郵送提出	応募書類はこちらから↓ https://www.advan.co.jp/ikueikai/

15	5/21	学外	公募	日・留	一般財団法人 富山文化財団	給付	30万/年	正規性		以下の各項目にいずれも該当すると認められる者 ・「楽しく豊かな遊び文化」「子供の遊育と健やかな成長」「日本のものづくり」のいずれかに関わる事柄について目標を持って学業に取り組んでいること。 ・学業優秀、品行方正であり、かつ経済的な支援を必要とすること。 ・2021年4月時点で本学の大学院または学部在籍する者。 ※留学生も対象(但しコミュニケーションは日本語のみ) ※通信制での在籍者は対象外 ・必要書類の提出や、異動等が発生した場合の報告、財団主催の行事への参加、奨学生間の意識高揚、親睦に努める等、奨学生としての義務が履行できること。	財団HPより ダウンロード	2021年7月8日(木)～7月21日(水)消印有効 ※提出方法は郵送のみ	財団に送付	応募書類はこちらから↓ http://www.tomiyama-cf.or.jp/
16	6/18	学外	公募	留	公益財団法人 佐藤陽国際奨学財団	給付	18万円/月 (他に学会出席補助金制度あり)	正規生	私費外国人 留学生	①日本国籍を有していない者 ②国籍が下記対象国にあり、在留資格「留学: college student」を有する者 <対象国> バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナム ③他の奨学金またはこれに類する金品を受給していない者。ただし、成績・業績をたたえて授与される賞金およびTA/RAの報酬は可 ④日本で就業している親がいない者 ⑤「博士」の学位を取得していない者 ⑥奨学金受給開始後の課程修学期間が1年以上である者 ⑦勉学・研究に支障ない日本語能力を有し、異文化交流および社会貢献に高い関心がある者 ⑧財団が主催する年6回の交流会に出席できる者 ⑨奨学金支援期間終了後も財団の卒業生として積極的に交流する意思がある者、協力できる者	財団HPより ダウンロード	財団応募フォーム入力: 在学生 2021年7月15日(木) 新入生 2021年8月31日(火) 奨学課へ書類提出: 在学生 2021年7月16日(金) 新入生 2021年9月1日(水)	①財団HPの応募フォームへ入力 ②奨学課へメール(ryugakusei-tantou@list.waseda.jp)連絡し管理番号を取得 ③奨学課へ申請書類提出	応募書類はこちらから↓ http://www.sisf.or.jp
17	7/7	学外	公募 約16名	日・留	公益財団法人 渥美国際交流財団	給付	25万円/月	博士課程 オーバードクター 可	日本人学生 私費外国人 留学生	応募資格: 以下の条件全てに該当すること ①日本の大学院後期博士課程に在籍し、当財団の奨学金支給期間(2022年4月～2023年3月または2022年9月～2023年8月)に博士号を取得する見込みのある者 * 正規在籍年限を超えたために、あるいは、他国の大学院より博士号を取得するために、研究員等として日本の大学院に在籍する者も含む ②上記奨学金支給期間中、関東地方(東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、群馬)の大学院研究科に在籍し、居住している者 ③国際理解と親善に関心をもち、財団の交流活動に積極的に参加する意欲のある者 ④日本語が堪能な者(応募書類、面接は全て日本語のみ) ⑤上記奨学金支給期間中に、正規の職(常勤職)に就いたり、他の奨学金(月額10万円以上)を受ける予定のない者	財団HPより ダウンロード	2021年 9月1日(水)～ 9月30日(木)必着	財団に送付	応募書類はこちら↓ http://www.aisf.or.jp/
18	7/14	学内	公募	日	早稲田大学緊急奨学金	給付	40万円/年	正規生	日本人学生	①本奨学金を出願する時点で、過去1年以内(2020年8月～2021年7月)に家計が急変し、修学継続が困難と認められる者 ※今回の募集では資格要件とはいたしません。日本学生支援機構奨学金の緊急・応急採用の申請をしている者、あるいは既に日本学生支援機構奨学金を受給中の者を優先的に選考	奨学課HPより ダウンロード	2021年 7月30日(金)	奨学課へ 申請フォーム入力 および郵送提出	奨学課ホームページ↓ https://www.waseda.jp/inst/scholarship/
19	7/14	学内	公募	留	早稲田大学緊急奨学金	給付	40万円/年	正規生	私費外国人 留学生	本奨学金を出願する時点で、過去1年以内(2020年8月～2021年7月)に家計が急変し、修学継続が困難と認められる留学生	奨学課HPより ダウンロード	2021年 7月30日(金)	奨学課へ 郵送提出	奨学課ホームページ↓ https://www.waseda.jp/inst/scholarship/
20	7/15	学外	公募	日	東京弁護士会育英財団	貸与	月額3.5万、5万、 から選択	正規生	日本人学生	* 学術優秀である者 * 品行方正である者 * 経済的事由により修学が困難な者	財団HPより ダウンロード	2021年 8月31日(火)必着	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://www.toben.or.jp/know/activity/ikuei-zaidan/
21	7/26	学外	公募	留	一般社団法人CWAJ	給付	200万円/年	博士後期課程 正規生	私費外国人 留学生 (女子に限る)	応募資格:(詳細は募集要項参照のこと) ①日本以外の国籍を有し、かつ日本に特別永住権を持たない女性で、2022年度(2022年4月から2023年3月)に博士号取得を目的として大学院博士課程に在籍していること ②出願時に勉学を目的に日本に在住していること ③英語の小論文を書いて提出すること ④以下の項目のいずれかに該当する者は応募できません ・日本国または他国政府・他団体・公的機関から年額150万円を超える奨学金や助成金を受ける者(ただし、授業料減免奨学金は除く) ・以前にCWAJから奨学金を受けた者、およびCWAJのメンバー	財団HPより ダウンロード	2021年 10月11日(月)～ 10月18日(月) 最終日消印有効	財団に送付 願書は必ず普通 郵便またはレター バックライト(青色) で送る。受領時に 受取印を必要とする 赤のレターバック などは失格となります。	応募書類はこちら↓ https://cwai.org/

22	8/5	学外	公募 約3名	留	一般財団法人 高久国際奨学財団	給付	7万円/月	博士後期課程 正規生	私費外国人 留学生	応募資格:2022年4月時点で以下の条件すべてに該当する者 ①私費外国人留学生で、在留資格が「留学」である者 ②大学院博士後期課程に在籍する正規生 ③他の奨学金・助成金を受給しない者 ④東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県の大学に在籍する者 ⑤日本語能力試験1級に準ずる会話力および文章力を有する者 ⑥奨学金支給終了後も財団と通信等を継続する意思のある者 ⑦国際理解と親善に関心を持ち、貢献を意図する者 ⑧財団主催の月例会(月に1回、土曜日)、財団の定めた行事に必ず出席できる者 ⑨月末に月例通信として400字のレポートを必ず提出できる者		財団HPより ダウンロード	2021年 11月1日(月)~11月30日 (火)	財団に送付	応募書類はこちら↓ http://www.takaku-foundation.com/
23	8/20	学外	公募	留	公益財団法人 野村財団	給付	20万円/月	正規生	私費外国人 留学生 (家族滞在は応募不可。永住は不可)	*2022年4月1日現在において、大学院正規生(入学予定者も可)で、人文科学または社会科学の分野を専攻している(予定)の私費外国人留学生 *日本語でコミュニケーションが円滑にでき、経済的援助が必要であると認められ、学業成績が優秀な者 *月額5万円(年額60万円)を超える他の奨学金や研究助成金を受給しない者	35歳以下 (2022.4.1現在)	財団HPより ダウンロード	2021年 9月1日(水)~9月30日 (木)17:00(日本時間)	財団HPよりWEB申請の上、郵送	応募書類はこちら↓ https://www.nomurafoundation.or.jp/scholar/guideline.html
24	8/25	学外	公募	留	公益財団法人 日本台湾交流協会	給付	博士145,000円/月 修士144,000円/月 および授業料として一定の範囲内を支給	正規生	私費外国人 留学生 (台湾籍)	申請時(2021年10月時点)に外国人留学生として日本の大学に在籍し、以下の条件すべてに該当する(見込まれる)台湾からの外国人留学生 ①2022年4月1日の時点で、大学院の修士課程、専門職学位課程、博士後期課程に正規生として進学および在籍する者で、在留資格が「留学」である私費外国人留学生 ②台湾籍を有し、申請時(2021年10月時点)に日本に在住している者 ③1987年4月2日以降に出生した者(ただし、今年度当奨学金受給者で支給期間が終了する者が、来年度以降引き続き奨学金受給を希望して応募する場合はこの限りではない) ④心身ともに大学における学業に支障がない者 ⑤日本留学中、日本の国際化に資する人材として、広く地域の学校や地域の活動に参加することで、日本と台湾の相互理解に貢献するとともに、卒業後も大学と緊密な連携を保ち、卒業後のアンケート調査に協力する他、日本台湾交流協会が実施する各事業に協力することで、台湾と日本との関係向上に努める意志のある者	1987年4月2日以降出生 (継続のための応募は除く)	財団HPより ダウンロード	2021年 10月29日(金)	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://www.koryu.or.jp/business/scholarship/longterm/detail7/
25	8/27	学外	公募	日	公益財団法人 本庄国際奨学財団	給付	①20万円/月 (1~2年間) ②18万円/月 (3年間) ③15万円/月 (4~5年間)	正規生	日本人学生	以下の項目にすべて該当する者。 ・日本国籍を持つ者。 ・2022年4月時点で大学院に在籍している者。または2022年4月に入学を予定している者。申請時に既に在籍している方、申請時に在籍していない(社会人である)方も応募可能。 ・2022年4月時点で在籍期間が残り1年以上あること。 ・専門職大学院は原則的に対象外ですが、研究計画書を提出できる場合は応募可能。 ・博士課程はすでに在籍中の場合は35歳までに入学していること、これから入学する場合は入学時に35歳以下であること、修士課程は既に在籍中の場合は30歳までに入学していること、これから入学する場合は入学時に30歳以下であること。 ・大学院修了後は母国に貢献する将来計画を持つ者。 ・国際親善や交流に理解を持ち財団で行う行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる者。	修士:30歳までに入学した者・入学予定の者 博士:35歳までに入学した者・入学予定の者	財団HPより ダウンロード	2021年 9月1日(水)~ 10月31日(日) WEB提出締切	財団HPよりWEB申請	応募書類はこちら↓ https://www.hisf.or.jp/scholarship/foreigner/
26	8/30	学外	公募	留	公益財団法人 本庄国際奨学財団 (春採用)	給付	①20万円/月 (1~2年間) ②18万円/月 (3年間) ③15万円/月 (4~5年間) その他国際学会に出席するための費用等	正規生	私費外国人 留学生	(1)日本国籍を持たない外国人留学生 (2)2022年4月時点で大学院に在籍している者、または2022年4月に入学を予定している者で、在学証明書、入学許可書など、入学内定を証明できる書類を提出できる者 (3)2022年4月時点で在籍期間が残り1年以上ある者 (4)博士課程は、35歳までに入学したもしくは入学予定である者、修士課程は、30歳までに入学したもしくは入学予定である者 (5)大学院修了後、母国に貢献する将来計画を持つ者 (6)国際親善や交流に理解を持ち、財団で行う行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる者 (7)日本語の日常会話ができる者(面接は日本語で行われます) (8)奨学金受給期間中、他の奨学金を受給しない者 (9)奨学金受給中に就職、アルバイトをしない者 ただし、ティーチングアシスタント、リサーチアシスタントなど大学や研究に関する仕事ならびに通訳、翻訳、国際交流事業の手伝いなど国際交流に関する一時的な仕事は除く (10)奨学金受給中、個人面談や財団の行事等に参加できる者 (11)大学院修了後も同窓会などへ積極的に参加できる者	修士:30歳までに入学した者・入学予定の者 博士:35歳までに入学した者・入学予定の者	財団HPより ダウンロード	2021年 9月1日(水)~ 10月31日(日) WEB提出締切	財団HPよりWEB申請	応募書類はこちら↓ https://www.hisf.or.jp/scholarship/foreigner/

27	8/31	学外	日研公募 (1名)	留	公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	給付	修士/博士課程 14万円/月	正規性	私費外国人 留学生	応募資格:以下の条件すべてに該当すること ①2022年4月に日本語教育研究科の修士課程1・2年目または博士後 期課程2・3年目に在籍する者 *すでに「博士」の学位を取得している者は対象外 ②日本以外の国籍を有し、在留資格が「留学」または「難民」の留学生 *他の資格の場合、2022年3月25日までに在留資格を変更し、在留カ ード (PDFデータ)を提出できる者 ③学業優秀の他、異文化理解、コミュニケーション能力に対する 姿勢や関心を持ち、心身ともに留学生活に耐えうる健全な者 ④1977年4月2日以降に生まれた者(45歳未満の者) ⑤財団の併給制限に抵触していない者 ⑥過去に当奨学金を受けていない者 ⑦日本語での意思疎通に問題のない者(面接は原則として日本語) ⑧12月初旬~1月下旬に実施される面接に出席できる者		早大HPより ダウンロード	2021年 9月17日(金)必着	日研事務所 (郵送可)	応募書類はこちら↓ https://waseda.box.com/s/rl206jdamh76vlltztzkrfzwdilcndiu
28	9/9	学外	公募	日	公益財団法人 似鳥国際奨学財団 (2021年度下期)	給付	【自宅生】5万円/月 ※優秀者には月額 最大3万円の学習 奨励金を追加支給	修士課程	日本人学生	・下記すべての項目の条件を満たした人に奨学金を支給。 (1)日本国内に居住している。 (2)毎月期限内にレポートの提出 (3)交流会の参加(年2回予定) (4)アルバイトに従事している(月20時間以上または3か月合計60時間以上 を目安とする) ※当財団の奨学生には、広く社会経験を積んでいただく為にアルバイト を推奨しています。 ・他奨学金(給付型)との重複受給は不可。 ※貸与型、一時奨励金、授業料免除(減額)プログラムは認める。	・25歳以下で、 修士課程の1~ 2年に正規生と して在籍予定の 者。	財団HPより ダウンロード	2021年 11月2日(火)	財団HPからエン トリー	応募書類はこちら↓ https://www.nitori-shougakuzaidan.com/
29	9/16	学外	公募	留	公益財団法人 朴龍九育英会	給付	7万円/月	正規生	私費外国人 留学生	①2021年10月1日時点で大学院修士課程または博士課程に正規生として 在籍する外国人留学生(研究生除く)で、2022年4月1日以降も在籍予定 である者 ②2022年3月31日時点で、下記年齢を満たす者 *大学院修士課程:満30歳未満 *大学院博士課程:満35歳未満 ③他の機関より無償奨学金等を受給していない者 ④学術優秀である者(学士成績GPA3.5程度以上) ⑤学費支払いが困難と認められる者 *仕送りが月額8万円以下で、自己負担家賃が月額6万円以下 *在日している扶養者の年収が400万円以下 ⑥願書等の提出書類の記入、面接および事務手続きを日本語でできる者 ⑦月1回の月次報告書を提出し、オリエンテーション・交流会等に参加可 能な者 ⑧心身共に健康で、学業継続が可能なる者⑨世界平和に寄与し、社会の 発展に貢献する意思のある者	修士:30歳未満 博士:35歳未満 (2021.3.31現 在)	指定URLより ダウンロード	2021年 10月18日(月) ~22日(金)必着	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://waseda.box.com/s/7vaogladtk3utv6rwp8v96keopgndgjf
30	9/21	学外	公募 約10名	その他	社会福祉法人さほうと21 坪井一郎・仁子学生支援プログラム	給付	60~100万円/年	正規生	外国籍・元外国 籍の学生で右 記に該当する 者 (在留資格「留 学」の者は除く)	以下の条件すべてに該当すること ①日本在住の外国籍または元外国籍の学生で、次のいずれかに該当す る者 a. 難民(インドシナ難民・条約難民・第三国定住難民)とその子弟 b. 中国帰国者三世、日系定住者(中南米など)二世 c. 上記a. b.と同等の事情があるとみなされる者 ※在留資格が「留学」の学生は支援の対象とはなりません ②2022年4月に大学3年生以上、または大学院在籍・進学見込の者 ※主に理系の方を優先するが、専攻分野の指定はありません ※大学院在籍・進学予定者については修士課程を優先		団体HPより ダウンロード	2021年 11月1日(月)必着	団体に送付 (レターパック、簡 易書留で郵送する か、または持ち込 み)	応募書類はこちら↓ http://support21.or.jp/
31	9/28	学外	公募 10名	留	公益財団法人 伊藤国際教育交流財団	給付	18万円/月	修士課程 2021秋以降入 学	私費外国人 留学生 (永住者も可)	①2022年4月または2021年秋入学の外国人留学生:在留資格「留学」ま たは「永住者」。(2021年秋入学者の支給期間は、2022年4月から修士課 程修了まで) ②2022年2月19日(土)または2月23日(祝)に行われる日程のうち、財団 の指定する日に面接を受けられること。 ③2022年4月1日現在において、年齢が29歳以下の方が望ましい。 ※30歳以上で応募する方は「今、留学を希望する理由」の提出が必須。 ④応募時点、日本に居住している方。 ⑤日本語による意思伝達、文章記述ができること。	29歳以下 (2022.4.1現在)	財団HPより ダウンロード	2021年 10月31日(日)	財団に送付	応募書類はこちら↓ http://www.itofound.or.jp/scholarship-oc/application-form

32	9/30	学外	公募 約12名	留	公益財団法人 イノアック国際教育振興財団	給付	5万円/月	正規生	私費外国人 留学生	2022年4月1日時点で、以下の条件すべてに該当すること ①2022年4月1日時点で、学部または大学院の正規課程に在籍し、在籍期間が1年以上ある私費外国人留学生であること ②自ら学ぶ意欲が高く、学業に精進している者であること ③奨学金は学業のために使い、他の目的に使用しないこと ④本財団が実施する行事に参加し、奨学生相互の啓発向上に努め、志を高めること ⑤貸与型も含めて、他から奨学金を受けていないこと		指定URLより ダウンロード	2021年 10月25日(月) 17:00必着	奨学課へメール (ryugakusei- tantou@list.waseda .jp)送付および提出	応募書類はこちら↓ https://waseda.box.com/s/s5lkcoiewttsuzqtfn1rzu8bo8p5w0pl
33	10/15	学外	公募	日	公益財団法人 東ソー奨学会	貸与	5万/月	正規生	日本人学生	*品行方正・学術優秀・身体強健でありながら学資の支弁が困難な学生 *面接(Web)を以下の日程(所要時間1時間程度)のうち、いずれかで実施 ・2月1日(月)13時~17時 ・2月4日(金)13時~17時 ※財団での面接日時が授業と重なる場合は、奨学課にご相談ください。		指定URLより ダウンロード	2022年 1月7日(金)必着	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://waseda.box.com/s/mailfx1gxtf0670eh5nfcagzxxu0obw
34	11/2	学外	公募 6名	日・留	公益財団法人 山田長満奨学会	給付	12万円/月	正規生	外国籍の場合 は原則として在 留資格「留学」 のみ	・国内に所在する大学、大学院(修士課程・博士課程、専門職大学院)の学生である者。 ・日本国内に居住する者 ・国籍は問わない。ただし、日本以外の国籍を有する者については、原則として在留資格が「留学」で来日している者。(永住権所持者については不問) ・1987年4月1日以降に生まれた者(35歳未満の者) ・所得制限なし。 (応募に関する注意点) ・かつて本奨学金の支給を受けていた者は、応募資格がない。 ・兄弟姉妹、夫婦の関係にある者は、同時に奨学生にはなれない。別個に支給を受けている2人が結婚すれば、どちらか1人は受給の資格を失う。 ・毎月の交流会(第2金曜日)に出席すること。(交流会にて奨学金を直接支給)	35歳未満 (1987.4.1以降 生まれ)	財団HPより ダウンロード	2021年 12月24日(金)必着	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://www.yamada-foundation.or.jp/apply/
35	11/18	学外	公募	留	公益財団法人 佐藤陽国際奨学財団	給付	18万円/月 (他に学会出席補助 金制度あり)	正規生	私費外国人 留学生	①日本国籍を有していない者 ②国籍が下記対象国にあり、在留資格「留学: college student」を有する者 <対象国> バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナム ③他の奨学金またはこれに類する金品を受給していない者。ただし、成績・業績をたてて授与される賞金およびTA/RAの報酬は可 ④日本で就業している親がいない者 ⑤「博士」の学位を取得していない者 ⑥奨学金受給開始後の課程修学期間が1年以上である者 ⑦勉学・研究に支障ない日本語能力を有し、異文化交流および社会貢献に高い関心がある者 ⑧財団が主催する年6回の交流会に出席できる者 ⑨奨学金支援期間終了後も財団の卒業生として積極的に交流する意思がある者、協力できる者		財団HPより ダウンロード	財団応募フォーム入力: 2021年12月1日(水)~ 2021年12月19日(日) 奨学課へ書類提出:2021 年12月17日(金)16時必着	①財団HPの応募 フォームへ入力 ②奨学課へメール (ryugakusei- tantou@list.waseda .jp)連絡し管理番 号を取得 ③奨学課へ申請 書類提出	応募書類はこちら↓ https://sisf.or.jp/
36	12/6	学外	公募	留	公益財団法人 佐藤陽国際奨学財団	給付	18万円/月 (他に授業料補助 制度あり(審査あり) /学会出席補助金 制度あり)	正規生 博士課程在学 期間延長学生	私費外国人 留学生	応募資格: 博士課程在学期間延長学生 2022年3月に博士後期課程修了予定だったが、コロナ禍によって実験や現地調査を計画通り行うことができなかった等、本人の事由によらず博士課程を修業年限内に修了できない私費留学の博士後期課程最終学年の学生。2023年3月に博士号の取得が見込める私費留学生が対象。標準修業年限を超えて在学している博士課程の学生も 応募を受け付ける 以下の条件すべてに該当する者: ①バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナムのいずれかの国籍を有し、在留資格「留学」を有する私費留学生(研究生を除く) ②異文化交流と社会貢献に関心を持ち、財団の交流会(年6回開催)に必ず出席できる者 ③他の団体から奨学金またはそれに類する金品を本奨学金支給期間中に受給していない者(TA/RAの報酬及び貸与奨学金の受給は可) ④学内の特別プログラム等で、用途の自由な金銭を本奨学金支給期間中に受給しない者 ⑤日本国籍を有していないこと ⑥応募時に日本に居住している者 ⑦奨学支援期間中に博士号の取得が見込める者 ⑧日本に就業している親がいない者 ⑨「博士」の学位を取得していない者 ⑩勉学・研究に支障ない日本語能力を有する者 ⑪当財団の奨学生を終了後も財団の交流活動に積極的に協力できる者		財団HPより ダウンロード	2021年12月21日(火)1 6時 奨学課必着 ●財団の募集締切とは異 なりますのでご注意ください	奨学課事務所に 申請書類一式を提 出すること ※郵送での提出 可(但し、締切日 必着)	応募書類はこちら↓ http://www.sisf.or.jp

37	12/6	学内	公募	日	早稲田大学緊急奨学金	給付	40万円/年	正規生	日本人学生	本奨学金を出願する時点で、過去1年以内(2021年1月~2021年12月)に家計が急変し、修学継続が困難と認められる者	奨学課HPよりダウンロード	2021年 12月23日(木) 《当日消印有効》	〒162-8644 東京都新宿区戸山1-24-1 早稲田大学 学生部奨学課 ※書類の到着確認には応じかねます。レターパック等、記録の残る方法で郵送	奨学課ホームページ↓ https://www.waseda.jp/inst/scholarship/
38	12/6	学内	公募	留	早稲田大学緊急奨学金	給付	40万円/年	正規生	私費外国人留学生	本奨学金を出願する時点で、過去1年以内(2021年1月~2021年12月)に家計が急変し、修学継続が困難と認められる留学生	奨学課HPよりダウンロード	2021年 12月23日(木) 《当日消印有効》	〒162-8644 東京都新宿区戸山1-24-1 早稲田大学 学生部奨学課 ※書類の到着確認には応じかねます。レターパック等、記録の残る方法で郵送	奨学課ホームページ↓ https://www.waseda.jp/inst/scholarship/
39	12/6	学外	公募	留	東京聖モテモ協会外国人留学生奨学金	給付	15万円/年	正規性	私費外国人留学生	応募資格:以下の条件すべてに該当すること ①2021年10月1日時点で、大学または大学院に正規学生として在学している留学生 ②アジア及びアフリカ諸国(地域)からの留学生	団体ホームページからダウンロード	2021年 12月6日(月)~ 12月15日(水)10:00	団体に送付	応募書類はこちら↓ https://tkysttimothyscholarship.mvstrikenjv.com/
40	12/8	学外	公募	日	日本学生支援機構第二種奨学金(短期)	貸与	月額5~15万円から選択	正規生	日本人学生	* 2022年4月~7月に留学開始 * 3ヶ月以上1年以内の短期留学	奨学課(学生会館)	2022年 1月7日(金)	奨学課(学生会館)	
41	12/14	学外	公募	留	公益財団法人岡本国際奨学交流財団	給付	8万円/月	正規生	私費外国人留学生	2022年4月1日時点で、以下の条件すべてに該当すること ① 千葉県内に居住する者 ② 学部4年または大学院の正規課程に在籍する私費外国人留学生 ③ 他財団、他団体からの年額600,000円を超える助成を受けていない者(学習奨励費との併給は不可) ④ 2022年2月25日(金)に実施予定の選考面接に出席できる者 ⑤ 財団の毎月の例会に毎回必ず出席できる者(コロナにより例会実施変更の可能性あり) * 夫婦の場合、一方が日本国費生、母国政府・機関派遣生、または日本国内で就職している場合は応募できません	財団HPよりダウンロード	2022年 1月4日(火)~ 2022年 1月31日(月)	財団に送付(当日消印有効)	応募書類はこちら↓ http://www.osf-family.com/business.html
42	1/7	学外	公募	日	一般財団法人TCS奨学会	給付	5万円/月	正規生	日本人学生	以下のいずれにも該当すること (1) 日本国内に居住し、日本国籍を有していること。 (2) 日本国内の四年制大学および修士課程大学院(通信・夜間を除く)に2021年度に在学しており、2022年4月時点で大学2年生から4年生又は大学院1年生、大学院2年生に進学・進級見込みであること。 (3) 最短修業年限で卒業見込みであること。 (4) 修得単位数が標準単位数(※)以上で、直近の学業成績につきGPAが2.9以上であること。 (5) 学習計画書の提出により、将来、社会で自立し、活躍する目標をもって大学等における学修意欲を有していることが確認できること。 (6) 財団が企画する行事(懇談会等)への参加に協力することができること。 (7) 申込時点で未成年の場合は、親権者の同意があること。 ※標準単位数 = 卒業必要単位数 ÷ 修業年限 × 在学年数	財団HPよりダウンロード	2022年 2月14日(月)	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://tcs-foundation.or.jp/

43	1/12	学外	公募	日	公益財団法人佐々木泰樹育英会	給付	50万円/年 (月割)	正規生	日本人学生	<ul style="list-style-type: none"> 本大学(大学院を含む)の正規課程に在籍もしくは2022年4月より進学予定の学生(通信教育生は除く)であり、以下全てに該当する者 ・日本国籍を有する者 ・口語による詩、アフォリズム、俳句、川柳、短歌に対する創作意欲がある者 ・優れた作品を通じて、文学の発展に寄与するという熱意を有する者 ・2022年4月1日時点で28歳以下の者 ・財団運営の口語詩句投稿サイト72hに応募方法規定(※)の作品投稿をした者 ※佳作選考された作品数が10作品未満の場合、応募資格を満たす事ができません 	2022年4月1日 時点で 28歳以下	財団HPより ダウンロード	(口語詩句投稿期間:2021年3月~2022年2月末日) 応募書類提出期間:2022年3月1日(火)~同15日(火)	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://sasakitaiiukueikai.or.jp
44	1/17	学外	公募	留	財団法人 アジア国際交流奨学財団 川口静記念奨学生	給付	博士7万円/月 修士6万円/月	正規生	私費外国人 留学生 (アジア国籍)	<ul style="list-style-type: none"> 応募資格:以下の条件すべてに該当すること ①2022年4月時点で、学部または研究科に正規生として在籍する者(在籍予定者も含む)で、学部生は30才未満、大学院生は35才未満である者 ②日本以外のアジア国籍を有する者 ③品行方正、学業優秀、身体強健で、経済的援助を必要とする者 ④指導教授の推薦がある者 ⑤他からの奨学金を受給していない者 ⑥日本語能力の証明としてTOPJ上級Cレベル以上の者(JLPT・EJU不可) ⑦書類審査合格後に、2022年4月中旬に実施される面接(オンライン)および小論文テストに出席できる者 	35歳未満	奨学課HPより ダウンロード	2022年 2月14日(月) 必着 (事務所提出の場合は、締切日当日16:00まで)	①または②の方法で提出すること ①郵送 ※レターパック等の追跡可能な方法で郵送すること。※封書に「応募書類在中」と明記すること。 ②奨学課事務所へ提出 奨学課事務所(戸山キャンパス 学生会館1階)へ締切日時までに提出すること。	応募書類はこちら↓ https://waseda.box.com/s/l8alsv8xgsfk2ce4fr6oiz2yiw7aqtu6
45	1/18	学外	公募 10名	日・留	公益財団法人 東亜留学生育友会(EACAT)	給付	3万円/月	正規生	日本人学生 私費外国人 留学生 (アジア諸国・地域出身)	<ul style="list-style-type: none"> ①本学大学院に正規生として在籍する者(2022年4月時点) ②アジア諸国・地域から来日した私費留学生、もしくは日本人学生 ③他の奨学金を月額15万円以上受給していない者 ④財団の月例会(月1回、原則第2日曜日に開催。奨学金を手渡し)に毎月出席可能である者 ⑤書類審査に合格した場合、3月19日(土)の面接試験を受けられる者 		指定URLより ダウンロード	2022年 2月10日(木) 必着	財団に送付	応募書類はこちら↓ http://eacat.or.jp/
46	1/18	学外	公募	日	一般財団法人 国際開発機構 FASID奨学金	給付	上限200万/年	博士後期課程 正規生	日本人学生	<ul style="list-style-type: none"> ・博士学位取得を目的とする者。 ・大学院博士後期課程在籍者、または大学院の入学許可を得て、2023年3月31日までに正規課程において就学を開始する計画の者。 ・日本国籍の者。(外国籍保有者を除く。) ・博士号取得後は、国際開発関連分野の実務者として働く意思のある者。 ・地球規模の課題を含む国際開発研究分野を研究テーマとする者。 ※ただし、特定技術分野の個別研究(農業、建築、医療技術等)、欧米等先進諸国および本邦を研究対象・地域としたものは対象外) ※研究テーマは、応募時の申請内容から原則変更できません。 		財団HPより ダウンロード	2022年 1月28日(金) 12:00必着	財団に送付	応募書類はこちら↓ https://www.fasid.or.jp/scholarship/
47	1/19	学外	公募	留	公益財団法人 日中友好会館 第10回「日中友好 岸閣子賞」論文 募集	給付	奨励金額: 最高30 万円		外国人 留学生 (中国籍)	<ul style="list-style-type: none"> * 中華人民共和国(遼寧省・吉林省・黒竜江省)出身の留学生 * 審査対象:2020年4月~2022年3月の間に日本の大学院の修士論文学位審査に合格した、人文・社会科学系の論文(日本語で書かれたもの) * 応募時の身分・在留資格は不問。 		財団HPより ダウンロード	2022年 2月1日(火) ~5月31日(火)	財団に送付	募集要項はこちら↓ http://www.icfc.or.jp/

48	8/20	学外	公募	日・留	一般財団法人 アドヴァン山形育英会	給付	3万円/月	正規生	(1) 東京都内の大学、大学院、専門学校等に通う学生であること (2) 学業優秀、品行方正、心身共に健康である方で、経済的支援を必要とする方 (3) 全学年を対象とする (4) 所得制限なし (5) 他の奨学金との併用 ① 貸与型との併用は可 ② 他の財団が実施する給付型との併用は不可(国、地方自治体、日本学生支援機構の給付型奨学金および大学独自の給付型奨学金との併用は可)	財団HPLよりダウンロード	2022年 3月10日(木)必着	奨学課へ 郵送提出	応募書類はこちら↓ http://www.advan.co.jp/ikueikai/requirements/
----	------	----	----	-----	---------------------------------------	----	-------	-----	--	---------------	---------------------	--------------	---